

小学校の学習支援『川学習の出前講座』

実施校 上越市立春日小学校

人数：小学生 及び 保護者 計約40名
実施日：令和5年9月9日（土）

関川の防災について出前講座を実施しました ～上越市立春日小学校 防災キャンプにて～

災害を想定して段ボールなどで寝床を作り学校に泊まる「防災キャンプ」が、上越市立春日小学校にて行われました。

児童の防災意識を高めるための一環として、高田河川国道事務所は流域治水やマイ・タイムラインなどの防災に関する出前講座を行いました。

● 実施概要

日時：令和5年9月9日（土） 15:30～17:00

場所：春日小学校 教室

参加者：春日小学校生及び保護者 計約40名

内容：室内講座 ～プレゼンテーション資料を用いた川の防災学習～

- ①これからの治水「流域治水」の考え方
- ②避難のためにできること
- ③「逃げキッド」の使い方

● 講座の様子

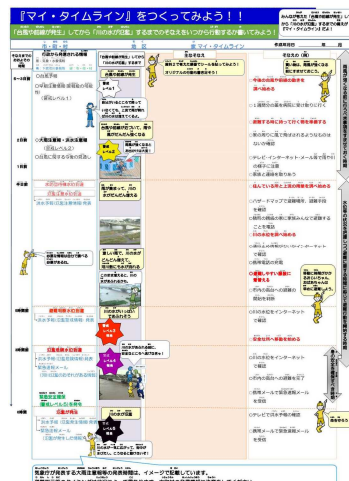


近年の降水量増加に対応するため、川の流域全体で洪水の被害を最小限に抑える「流域治水」の考え方について説明しました。



洪水の際に避難するにあたって必要な情報を集める手段や、学校周辺の注意すべき箇所について紹介しました。

みんなで作ろう！
マイ・タイムライン®
～マイ・タイムラインをつくるためのヒント集～



洪水は天気予報などを確認することである程度発生パターンを想定できる災害であるため、早い段階から準備や避難を行うことで受ける被害をかなり軽減することができます。

いざという時に適切な行動をとるために、予め自分なりの行動計画（マイ・タイムライン）を作成しておくのが有効ですが、「逃げキッド」を活用することで誰でも詳細な計画を作ることができます。